

共同募金運動の継続と道民の皆様へのご協力をお願い

私ども北海道共同募金会において多額の使途不明金の発生という事態を生じさせたことについて、道民の皆様にご多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。元事務局長による今回の不祥事は、皆様からの信頼を大きく損ねるとともに皆様からの善意を裏切る、決してあってはならない行為です。こうした事態を防ぐことが出来なかった私どもの法人としての責任は極めて重いと認識しています。重ねてお詫び申し上げます、誠に申し訳ございませんでした。

一方で、今回の事案は北海道共同募金会において発生したものであり、各市町村に所在する共同募金委員会につきましては、本事案とは一切関係がございません。また、北海道の赤い羽根共同募金運動は、長きにわたり道民の皆様の主体的な支え合いによって地域福祉の財源を支えてきた重要な運動であり、これから先もこの継続性を維持することは、北海道内の地域福祉基盤全体を維持する上で不可欠なものです。

北海道共同募金会は、既に公表した再発防止策の実践に全力で取り組んでいきます。また、新たに設置した第三者委員会による事案の全容解明を進めるとともに調査結果を速やかに公表し、再発防止策の更なる徹底を図ります。また、元事務局長に対する刑事責任と損害賠償を求めています。こうした取り組みを実行していくため、組織体制を刷新し、役員・事務局職員ともに心を入れ替え、ひとつずつ前向きに・誠実に業務運営に当たります。失われた信頼を回復できるよう、道民の皆様の信頼回復に向けて全力を尽くす所存でございます。

こうした中、今年も10月1日から全国で80回目となる共同募金活動が始まります。共同募金運動は、困難に向き合う人々の暮らしを支え、地域のつながりを育む、大切なたすけあいのしくみです。この使命と責任を改めて胸に刻み、透明性の高い運営と誠実な活動に努めてまいります。募金運動に対する引き続きご理解とご協力を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

令和8年9月16日
社会福祉法人 北海道共同募金会
会長 瀬尾 英生